

◇—————◇
公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.159 2025/4/15
◇—————◇

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★—————INDEX—————★

- [1] 【三役コラム】 新年度
- [2] 【航空局】 小型航空機の運航の安全確保について（注意喚起）
- [3] 【航空局】 特定操縦技能審査実施要領等の一部改正について
- [4] 【航空局】 小型航空機による滑走路等への接触事故の防止に向けた対応について（注意喚起）
- [5] 【航空局】（周知依頼）愛媛県今治市における山林火災に伴う航空交通情報の提供について
- [6] 【航空局】 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）開催に伴う航空保安対策の強化について
- [7] 【航空局】 SWIM による情報サービス提供開始時期の見通しについて
- [8] 【航空交通管制サービス高度化センター(AEC)からの情報】 SWIMEE の開催状況の国交省 HP への掲載について
- [9] 【TAKEOFF 最新情報】 日高進入管制区・白神進入管制区の新設
- [10] 【VOICES FEEDBACK】
 - <①>Glide Slope Not Protected
 - <②>他機の割り込み
- [11] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開
- [12] 【JAPA SHOP】 ゴールデンウィーク期間中の発送のご案内
- [13] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内
- [14] 【お知らせ】 セミナー・イベント
- [15] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

- ★—————
- [1] 【三役コラム】 新年度



会長の進です。新年度が始まりました。ふと、何故日本は4月始まりなのか?と思い、ネット検索してみました。

明治政府により会計年度が制度化された明治2年は、10月始まり。明治6年から1月始まりに。明治8年からは、地租の納期にあわせるという目的で、7月始まりになったようです。

(バラバラですね)次に会計年度を変更したのは、明治17年。その頃から軍事費が激増し収支の悪化が顕著になり、当時の大蔵卿である松方正義は、任期中の赤字を削減するために、次年度の予算の一部を今年度の収入に繰り上げる施策を実施。そして、予算繰り上げによるやりくりの破綻を防ぐため、明治19年度の会計年度のスタートを7月始まりから4月始まりに。この改正により、明治18年度は7月から翌年3月までの9ヶ月に短縮され、予算の辻褄をあわせると同時に赤字も削減。(いわゆるズルをした訳ですね)

こうして会計年度は4月始まりになりましたが、この会計年度にあわせる形で学校などの新年度も4月開始になっていきました。その後、現在まで4月始まりの年度は続いています。というのが概要です。

新学期が4月というのは世界的にも珍しく、日本、インド、パキスタン、ネパールくらいだそうです。殆どの国は、9月スタートですね。日本もグローバルスタンダード9月に合わせようとした動きもありましたが、最近は下火になったようです。

さて JAPA の今年度は、3年計画の緊急収支改善プログラム最終年度になります。30年ぶりの会費値上げで会員の皆さまには負担増になります、申し訳有りません。決して過去の赤字補填ではなく、将来を考えてのことですので、どうかご理解ください。昨年度決算はこれからですが、漸く収支とんとん近くではないかと見通しています。今年度は、必ず必ず黒字化させます!皆様のご協力をお願いいたします。

小型機や回転翼機の事故重大インシデントが続いています。
確認会話など、コミュニケーションを意識して安全運航を堅持しましょう。



[2] 【航空局】 小型航空機の運航の安全確保について（注意喚起）



航空局 安全部 安全政策課より、小型航空機の運航の安全確保について、周知依頼（注意喚起）がありましたので、その旨お知らせいたします。

昨年度の航空事故をうけて令和6年7月29日付で事務連絡「小型航空機の運航の安全確保」を発出致しましたが、3月超軽量動力機が離陸直後に墜落、自家用回転翼航空機が着陸時に横転、自家用飛行機が進入中に空港敷地外の樹木に衝突等、小型航空機等による航空事故が連続して発生したなか、4月6日エス・ジー・シー佐賀航空（株）の回転翼航空機が海上に不時着水して3名が死亡する航空事故が発生いたしました。

つきましては添付の注意喚起をご確認頂き、さらなる徹底をお願い致します。

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10595>



[3] 【航空局】 特定操縦技能審査実施要領等の一部改正について



航空局 安全部 安全政策課より、「特定操縦技能審査実施要領」等の一部改正に関する通知ならびに依頼事項の連絡があ

りましたので、周知させていただきます。

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10549>

★

[4] 【航空局】 小型航空機による滑走路等への接触事故の防止に向けた対応について（注意喚起）

★

航空局 安全部 安全政策課より、小型航空機による滑走路等への接触事故の防止に向けた対応について、周知依頼（注意喚起）がありましたので、その旨お知らせいたします。

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10534>

★

[5] 【航空局】（周知依頼）愛媛県今治市における山林火災に伴う航空交通情報の提供について

★

3月23日に愛媛県今治市で発生した山林火災に伴い、周辺空域で活動する航空機等の安全な運航を確保するため、以下のとおり陸上自衛隊において航空交通情報の提供（トウヨ・アドバイザー）が実施されておりますので、お知らせ致します。

（概要）

ノータム：RJJJ 1977/25

期 間：令和7年3月26日（水）から同年4月25日（金）まで

提供時間：5時00分から19時00分まで

範 囲：335741N1330429Eを中心とする半径3NMの円内

高 度：1,700FT以下

呼出名称及び周波数： トウヨアドバイザー 123,45MHZ（主）

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10526>



[6] 【航空局】 2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
開催に伴う航空保安対策の強化について



航空局より令和 7 年 3 月 10 日付国空総第 1081 号で通知した
「2025 年日本国際博覧会（大阪・関西万博）開催に伴う警備
協力について」に関連して、ハイジャック等防止対策の徹底
及び小型航空機に対する管理体制の強化に係る具体的な措置
等について周知依頼がありましたのでご確認ください。

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10517>



[7] 【航空局】 SWIM による情報サービス提供開始時期の見通しについて



SWIM による情報サービス提供の延期について、皆様にはご迷
惑、ご心配をおかけしておりますことお詫び申し上げます。
本件に関する今後の見通しについてお知らせします。

現時点では、全ての情報サービスの提供開始時期は R7 年度上
期中を目標に準備を進めています。各情報サービスの具体的
な提供開始日程が確定次第、改めてお知らせします。

なお、現在ご利用中の AIS JAPAN Web サイトは引き続き
ご利用いただけます。同サイトの廃止時期については、各情
報サービスの提供開始日程のご案内と併せてお知らせします。

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10509>



[8] 【航空交通管制サービス高度化センター(AEC)からの情報】
SWIMEE の開催状況の国交省 HP への掲載について



《概要》

航空交通管制サービス高度化センター（AEC）より、SWIM
導入に向けたポータルサイト SWIM コミュニティ（通称：
SWIMEE）に関する情報が、航空局 HP に開設されたとの情報
を得ましたので、共有いたします。

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/10576>



[9] 【TAKEOFF 最新情報】 日高進入管制区・白神進入管制区の新設



日高進入管制区・白神進入管制区の新設

有効日：2024/4/18

関連ページ P3-6 第3章 第1節 1-2-1

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/9754>



[10] 【VOICES FEEDBACK】

<①>Glide Slope Not Protected

<②>他機の割り込み



①福岡空港に Approach 中、エコーの接近によりビジュアルアプローチから RNP RWY34 に変わったところでした。さらに HAWKS 手前で、先行機が ILS Approach の指示をされていたため再確認すると、当機も ILS になったと分かりました。ILS をセットして ARM APPROACH、LOC を Capture し旋回を始めるとすぐに GlideSlope ポインタが下に外れていきました。ILS セットの遅れで Path に乗れなかったのかと思い、Glide Slope Intercept from Above の手順として 1,500fpm で降下を始めましたが、この DME で Glode Slope が下にあるのはおかしいと思い、降下を止めました。先行していた他機が Go Around し、「気象状況が悪いので GlideSlope をプロテクトしてもらった方が良くと思います」と TWR へ通報していたので、Holding Point に飛行機がいたことが分かりました。その飛行機が RWY に入って Glide Slope が正常になったので、再度 ARMAPROACH して念のため PM に高度をクロスチェックしてもらいながら着陸しました。RNP から ILS への急な変更で Glide Slope Signal が Protect されていなかったものと思われます。通常ではない状況ですが、必ず Protect されていると思いつまずに Raw Data を確認することの重要性を感じました。

☞ VOICES コメント

DME 値の関係からおかしいと思い、いったん Approach を中断した判断は良かったですね。また、悪天候のため ILS へと変更された直後はこのようなリスクがあるという貴重な投稿です。

②訓練飛行において、八尾空港 RWY 27 へ着陸のため No.1 機がベースレグを、No.2 機がダウンウィンドレグを飛行中、タワーから" You Are No.3 アプローチ"と指示されていた他機（おそらく自家用機）が後続の No.2 アプローチの航空機の前に割り込み、更にショートカットして No.1 機の前に割り込む形でベースターンを開始してきた。当該機が No.1 機の内側で概ね平行になったところで、タワーから当該機に対し"Go Around"とあらためて

指示があり、当該機は No.1 機の前方を Go Around した。

経緯:

原図 報告者提供

・No.1 機は着陸のため通常の場合周経路（ベースレグ）を"着陸許可"を受けて進入していた。

・No.2 機は同じく着陸のため通常の場合周経路（ダウンウィンドレグ）を飛行していた。No.2 機の機長は、タワーから No.3 で後ろに続く航空機がいることを無線で認識していたが、当該機が自機の内側に入り横方向にいることを目視で確認し、更に前方の No.1 機の内側に向けて飛行していったため、タワーに要求しダウンウィンドレグで 360° 旋回を行った。

・No.1 機の機長は他機の無線のやり取りと目視により、No.3 と指示されていた機体が No.2 機の前に割り込み自機の内側にいることを確認した。その後、No.3 機に "Go Around" の指示が行われた。

No.1 機の機長並びに No.2 機の機長はダウンウィンド～ベースレグにおいて割り込んできた機を視認していたので異常接近とまでは認識していないが、管制指示を無視（あるいは理解していないのかも？）して飛行する機にあらためて脅威を感じた事象であった。

☞ VOICES コメント

訓練機やジェネアビの航空機が多い空港では、ATC や地域特性に慣れていないパイロットも飛んでいる可能性が高いので、パイロットとしては高い状況認識力が必要なシチュエーションでしたね。

★

[11] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開

★

E-Journal を公開致しました。

ぜひご覧ください。

《運航技術委員会》

・【JAPA E-Journal 2025-001】あなたならどうしますか？

<https://www.japa.or.jp/e-journal>

★

[12] 【JAPA SHOP】 ゴールデンウィーク期間中の発送のご案内

★

ゴールデンウィーク（GW）期間における、JAPASHOP の発送
予定は以下の通りとなります。

GW 前発送最終受付：2025 年 5 月 1 日(木)15：00 ご注文分※まで

※商品代金のご決済済でないとは発送ができませんので、ご注意ください。

《2025/5/3（土）～6（火） 発送お休み》

GW 後発送開始日：お休み期間中のご注文は 2025 年 5 月 8 日(木)より順次発送予定

★

[13] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内

★

【新発売】

・ JAPA-503（区分航空図 関東・甲信越）

ご注文については以下 JAPA SHOP をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>

★

[14] 【お知らせ】 セミナー・イベント

★

《RNAV 講演会》

4月20日 東京 / ハイブリット形式 (来場+オンライン)

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=2>

《航空安全講習会》

4月20日 埼玉開催

7月5日 熊本 / ハイブリット形式 (来場+オンライン)

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《Fly with us～空の仕事ワークショップ～》

6月7日 東京開催 (共催：日本航空技術協会)

6月28日 北海道開催

7月26日 福岡開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=4>

★

[15] 【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★

JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険 (ロスオブライセンス) へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページよりご覧ください。

オンライン入会を導入いたしましたので JAPA ホームページからすぐに入会手続き可能です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member>

★次回の配信は5月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
